

(8) 体操競技

- 1 期 日 競技 平成30年7月21日(土)・22日(日)
 21日(土) 監督会議 公式練習
 22日(日) 審判会議 競技日
 新体操 平成30年7月20日(金)・21日(土)
 20日(金) 監督・審判会議 公式練習
 21日(土) 競技日

〈日 程〉

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
20日 (金)					00	新体操公式練習				00	
									10	00	
									新体操監督・審判会議		
21日 (土)	00	20	30	00	10	10	30	00	体操競技公式練習		
	開館:新体操団体練習		新体操個人練習		新体操個人競技						00
		新体操団体競技									
							00	40	体操競技監督会議		
22日 (日)	00	50	00	00	00	30	30	00			
	体操競技少年男女練習		体操競技少年男女		体操競技成年男女						
		00	45	体操競技審判会議		00	20	体操競技成年男女練習			
								45	00	成績発表	

- 2 会 場 山口県スポーツ文化センターアリーナ、レクチャールーム
 〒753-0815 山口市維新公園4-1-1 維新百年記念公園内
 TEL 083-922-2754

3 種別及び参加人員

種 別	種 目	国体出場数	監督	選手	参加県数	小 計	合 計
成年男子	体操競技	1	1	5	5	30	150
成年女子	体操競技	1	1	5	5	30	
少年男子	体操競技	3	1	5	5	30	
少年女子	体操競技	3	1	5	5	30	
少年女子	新体操	2	1	5	5	30	

※成年選手は監督を兼任することができる。

4 競技上の規定及び競技方法

(1) 競技規則

ア (公財) 日本体操協会制定の競技規則による。

イ 審判

① (公財) 日本体操協会競技規則による。

②各県審判員を次のように派遣すること。

体操競技 男子 4名 女子 2名

新体操 女子 2名

③審判割当

体操競技（男子）

種目	審判	D1・E1	D2・E2	E3	E4
ゆか		鳥取	広島	山口	岡山
あん馬		山口	鳥取	広島	山口
つり輪		島根	山口	鳥取	広島
跳馬		岡山	島根	山口	鳥取
平行棒		山口	岡山	島根	山口
鉄棒		広島	山口	岡山	島根

体操競技（女子）

種目	審判	D1・E1	D2・E2	E3	E4
跳馬		鳥取	山口	広島	山口
段違い平行棒		島根	山口	岡山	山口
平均台		岡山	山口	島根	山口
ゆか		広島	山口	鳥取	山口

新体操（女子）

		D（難度）				E（実施）					
		1審	2審	3審	4審	1審	2審	3審	4審	5審	6審
団体競技		山口	島根	鳥取	岡山	広島	山口	島根	鳥取	岡山	広島
個人競技	フープ	広島	山口	島根	鳥取	岡山	広島	山口	島根	鳥取	岡山
	ボール	広島	山口	島根	鳥取	岡山	広島	山口	島根	鳥取	岡山
	クラブ	鳥取	岡山	広島	山口	島根	鳥取	岡山	広島	山口	島根
	リボン	鳥取	岡山	広島	山口	島根	鳥取	岡山	広島	山口	島根

(2) 体操競技競技方法

成年男女及び少年男子ともに1チームの選手は5名とする。（5-5-4方式）

ア 成年（団体総合競技）

男子は、ゆか、あん馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒の6種目の自由演技を行う。
成績順位は、6種目の各種目のベスト4の得点総合計によって決定する。

女子は、跳馬、段違い平行棒、平均台、ゆかの4種目の自由演技を行う。成績順位は、4種目の各種目ベスト4の総得点合計によって決定する。

なお、成年男女の詳細な適用ルールについては、別途、（公財）日本体操協会から都道府県体操協会に通知する。

（注）同点が生じた場合、競技規則に準じて順位を決定する。

(3) 新体操競技方法

適用ルールについては、別途、（公財）日本体操協会から都道府県体操協会に通知する。

- ア 競技内容 団体競技（※当該年の全国高校総体で採用された種目と同一する。）
個人競技（フープ・ボール・クラブ・リボン）

成績順位は、以下の合計得点によって決める。

団体競技の得点及び個人競技の得点（4種目4演技×1/4）の合計

イ 団体競技について

県ごとに団体を編成し、演技者は5名とする。

ウ 個人競技について

個人競技の演技者として、団体5名のうちから4名だけが出場できる。

5 参加資格、所属県及び選手の年齢基準

実施要項総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 各県の予選会に参加し、その結果代表として選ばれ推薦された者でなければならない。
- (2) 体操競技少年種別に参加できる選手には、平成16年4月2日から平成17年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。
なお、監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認体操コーチ（体操競技、新体操）又は、公認体操上級コーチ（体操競技、新体操）、のいずれかの資格を有する者であること。

6 表 彰 実施要項総則6による。

7 参加申込方法 実施要項総則7による。

8 参 加 料 実施要項総則7による。

9 宿泊申込方法 実施要項総則10による

10 その他

- (1) 日程は、参加チーム数、その他により多少変更することがある。
- (2) 競技中の事故・傷病については、主催者により応急処置を行い、それ以後の責任は負わない。
- (3) 背番号は、中国ブロック大会背番号製作規定による。
- (4) 新体操監督会議・審判会議
日 時 平成30年7月20日（金）16：10～
場 所 山口県スポーツ文化センター アリーナ控室1・2
- (5) 体操競技監督会議
日 時 平成30年7月21日（土）14：00～
場 所 山口県スポーツ文化センター アリーナ控室1・2
- (6) 体操競技審判会議
日 時 平成30年7月22日（日） 9：00～
場 所 山口県スポーツ文化センター アリーナ控室1・2
- (7) 問い合わせ先
山口県体操協会事務局 福新真紀
〒753-0043 山口県山口市宮島町6-1 山口中央高等学校内
TEL 083-922-0032 FAX 083-932-2838 E-mail fukushin.maki@ysn21.jp
- (8) 参加申込と同時に各県参加チーム・役員の一覧表と県予選会成績報告書を上記(7)宛に送付のこと。（様式並びに報告書は、各県体操協会事務局に送付する。）